



西東京市  
農産物キャラクター  
「めぐみちゃん」

# 農業委員会だより

## 西東京市の風と緑～

第19号

編集・発行 西東京市農業委員会  
(保谷庁舎)

住所:西東京市中町1-5-1  
TEL:042-438-4044(直通)

### 西東京市民まつり

11月14日(土)・15日(日)の両日、恒例の第15回西東京市民まつりが、いこいの森公園で盛大に開催されました。

天気予報では、2日間とも雨の予報でしたが、二日目の午後からは快晴となり、2日間で12万2千人の来場がありました。

農業コーナーでは、農産物品評会が開催され、521点の出品がありました。

今年は、夏の猛暑や秋の長雨で、



農業者にとっては、苦勞の連続でしたが、日々の絶え間のない努力により、とても素晴らしい農産物がそろいました。

また、野菜で作られた宝船も展示され、来場者の注目を集めていました。15日の午後に行われた宝船の野菜の宝分けは、大変な人気を博し、品評会に出品した農産物の販売とともに、多くの市民に市内産農産物をPRする機会となりました。



★ ★  
品評会の主な受賞者は、次の方々です(敬称略)。

#### 野菜部門



東京都知事賞

キャベツ

東京都産業労働局長賞

大根

東京都農業振興事務所長賞

ブロッコリー

西東京市長賞

ホウレンソウ

西東京市議会議長賞

人参

西東京市農業委員会会長賞

柿

★ ★

下田 茂昭

保谷 隆司

鈴木 智博

鈴木 智博

鈴木 智博

都築 俊

#### 植木部門

東京都知事賞

ヤマモミジ

東京都産業労働局長賞

ビオラ

東京都農業振興事務所長賞

ヤマボウシ

西東京市長賞

オリーブ

西東京市議会議長賞

ク口ガネモチ

西東京市農業委員会会長賞

ミカン

植島 青春

本橋 保昭

野口 秀晶

櫻井 清一

土方 貞文

新倉 健治

農業施策に関する  
建議について

11月5日(木)に村田会長ほか農業委員15名が出席し、平成28年度農業施策に関する建議書を市長に提出しました。



今回の建議では、厳しい経済・社会情勢に対応できる農業の実現に向け、農業振興に関する多様な取り組みの推進、農地保全を目的とした農地の有効利用促進、及び都市農業における農業委員会組織の役割の重視の観点から「市内農業に対する市民等の理解を深める取組の推進」、「農産物の販路拡大の支援」、「各種補助制度に係る効果の検証及び新たな補助の検討」、「生産緑地の再指定等」、「農業委員会の制度見直しに係る対応」、「農業委員会活動の周知の支援」の六

項目の内容を盛り込んでおります。建議書を提出の際、市長から、建議に対し今後、どのように取り組んでいくか考え方をお話しいただき、その後、市長、副市長らと懇談いたしました。この中で、農業委員からは、現在政府が進めている農業改革に関する課題、制度改正が見込まれる農業委員会組織の運営に対する考え方、市の農業振興施策に対する要望など活発な意見が出されました。



農業委員会  
法改正について

農業委員会が、農地利用の最適化をよりよく果たせるようにするために、農業委員会法の改正が行われ、平成28年4月1日から施行

されます。その中でも、特に重要なポイントをご紹介します。なお、現在の西東京市の農業委員の任期は、平成29年1月20日となっているため、新体制にはそれ以降に移行いたします。

農業委員会法改正	
農地利用最適化推進委員(推進委員)の新設	農業委員と連携し、担い手への農地利用集積・集約化、耕作放棄地発生防止・解消といった現場活動を行う(※)
選出方法の変更	公選制を廃止し、市区町村長の任命制とすること
	過半数を認定農業者とすること(※)
	農業者以外の者で、中立な立場で公正な判断をすることができる者を1人以上入れること
	定数は、現行の半数程度を目安とする。ただし、推進委員を委嘱しない委員会の場合、現行とほぼ同数とすること

(※)西東京市には農業委員会の設置義務がないため、該当しない

「親子で野菜つくりに  
チャレンジ」の実施に  
ついて

9月5日(土)に種まき、10月31日(土)に収穫の日程で、「農のアカデミー体験実習農園」において、西東京市が主催する「親子で野菜づくりにチャレンジ」が、農業委員会の協力のもとで行われました。多数の申し込みの中から抽選により、20組54名の親子が参加し、実際に種まきや収穫の作業を行いました。今年、種まきの後、連日雨が続いたことで、生育が心配されましたが、その都度、農業委員の方々が手入れをされ、たくさんのカブとだいこんが元気に育ち、親子での収穫を体験することができました。農業委員の方々からは、西東京市の農業や畑で行ってきた作業の



緑のアカデミーについて

内容、野菜の生育の経過、また、作業のコツやその野菜の特徴などのお話をいただき、参加者の皆さんに西東京市の農業を理解していただく良い機会となりました。



11月21日(土)、西東京いこいの森公園(緑町三丁目2番地)で、田無緑化組合の協力により、市主催の緑のアカデミーが開催されました。

多数の申し込みの中から抽選により200人の市民が参加し、①「グリーン・プロ講習会」②市内で育った苗木を活用した「樹木アレンジメント教室」③「植木「プロの技」デモンストレーション」(生垣及び竹垣の造り込み実演)④会場

内の植木や苗木に関するクイズを行う「グリーン・アドベンチャー」以上4つのプログラムにより、緑と職人の技を楽しんでいただきました。



めぐみちゃんメニュー  
西東京マルシェについて

11月28日、あらかやしき公園(下保谷四丁目8番地)で、市主催の西東京マルシェが開催されました。めぐみちゃんメニュー事業の参加業者及び商工業者、計12事業者が出店し、それぞれが生産している新鮮な農産物や加工品を販売しました。

先着150人を対象に西東京市農産物キャラクター「めぐみちゃん」がデザインされたエコバッグを配布しました。リニューアルしためぐみちゃんも登場し、大盛況となりました。



めぐみちゃんの  
カラー化について



西東京市農産物キャラクター「めぐみちゃん」が、市内産農産物のブランド化を進めていくことをコンセプトにカラー化されました。それに伴い、着ぐるみのリニューアルと被服の作成を行いました。また、現在ののぼりの作成も進められています。

これからも、さらに市の農業をPRするために活用していきます。



ベスト



ポロシャツ



ジャンパー

これからも、もっと多くの  
方々に、市の農業を知ってもらえるようがんばります。



西東京市農業委員会  
日帰り研修会について

10月15日に、農業委員18名が参加して、日帰り研修会を行い、茨城県にある「食と農の科学館」を視察しました。ここでは、農林水産業について研究を行う独立行政法人の研究成果や、新しく開発された農業技術が紹介されており、農業技術の発達について知ることができました。



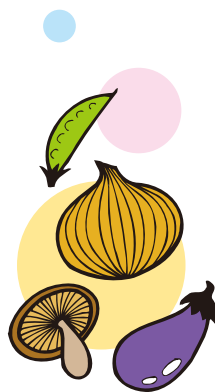
農地利用状況調査

10月28日(水)から10月30日(金)の三日間で農地法第三十条に基づく農地利用状況調査(農地パトロール)を実施いたしました。

6班に分かれ、分担地区の農地を農業委員会で作成した肥培管理基準に基づいて、公正な観点で調査しました。

日頃より、丁寧な肥培管理を行っている様子がうかがえる農地がほとんどでした。

農業者の皆様には、事前調査の段階から当日までご協力いただきありがとうございます。農業委員会では、引き続き農地の適切な利用に対する助言・指導を行ってまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



編集後記

農業委員会だより第19号はいかがでしたでしょうか。これから寒い季節となりますので、くれぐれもお身体にはお気を付けください。

これからも地域の農業者の皆さまの役に立つ情報の提供に努めてまいりますので、引き続きご愛読をよろしくお願いたします。

編集委員一同